

10月に窓園したステップ学塾の子供達が食育フェスで発表』

10月28日、墨田区ステップ学級(様々な理由により学校を欠席している小中学生のお子さんを支援する学級)の子供達9名が、"たもんじ交流農園"に来てくれました。小松菜・シントリ菜の収穫に、大根の間引き、そして土を耕して畝(ウネ)を作って種を蒔く、という初めての農作業を体験してもらいました。みんな野菜、虫、雨水タンクの話には興味津々で、熱心に耳を傾けてくれました。





その後子供達から、「たもんじ交流農園の皆様へ」という、嬉しいお便りが届きました。「普段出来ない体験が出来て、楽しかったです。」「交流農園での縁を大切にしたい。」沢山の想いを届けてくれました。我々耕作チームの皆も、子供達の素直で前向きな気持ちに触れて、元気をもらいました。更にこの時の様子を、子供さん達がパネルにまとめて「食育フェス」で報告してくれました。是非また、"たもんじ交流農園"でお会いしたいです(小川記)。



11月26日墨田区役所で開催された『食育フェス』へ行ってきました。ステップ学級の生徒さん達が10月の農園体験で得たことを記事にしてくれたのです。とても素晴らしいパネル記事で感激しました。写真やイラスト、見出しの載せ方がとても上手で惹き付けられ、見ているだけでも楽しさが伝わってきました。記事もいろいろな角度から農園のことを深く掘り下げていて良さや特徴が引き出されていました。

ステップ学級の先生から「今回(パネル作りを)生徒主体でできたことも良かったのですが、休み時間を返上して自分の分担を完成したり、困っている仲間に手を差し伸べたり、お互いを思い遣りながらみんなで作り上げたという思いを共有できたことも大収穫でした」との声を頂きました。今回も体験から始まる心の交流が、また、たもんじ交流農園で生まれました。(中西てい子記)



うちの温じきん 第26回 内海のり子さん

今年の3月から参加させていただいています、区画 4-2②の内海と申します。子供達がみな社会人になり、夫婦二人で土いじりを楽しませていただいています。

まず、春夏野菜として、ミニトマト・寺島ナス・青シソ・ズッキーニ・ 万願寺とうがらし・バジルを植えました。ミニトマトは、カナブンの被 害に遭い思ったほどの収穫に至らず、ズッキーニは全く成長せず失敗に 終わりました。ただ暖冬のためか、予想外に万願寺とうがらしが12月 中旬になっても収穫ができ、他の方々にも驚かれています。

今は、ブロッコリー・白菜・金町こかぶ・サラダほうれんそうを育て

ています。白菜は成長したものの全く巻いてくれず、外葉から採ってお鍋の材料にしています。 春夏秋冬ともに課題が残りましたが、「来年は、ああしてみようこうしてみよう」と、夫婦の 会話が増えるきっかけになったり、農園の皆さんとの楽しいおしゃべり、自分で作った野菜を食 べる幸せと、未知のウイルスに振り回された割には、幸せな時間をすごせました。ただ一つ、夏 の紫外線で顔にシミが増えた事が悲しい・・・(笑)。これからも、宜しくお願いいたします。

第7回やっちまりまりたり向島の窓/中山山の場合

こんにちは。デイサービス「向島の家」の中山です。早いもので畑をお借りして2年が過ぎました。私自身は勿論、「向島の家」の高齢者の皆さんも土に触れることが好きな方が多く、畑の土の上で起きることを「楽しんだり、がっかりしたり、笑顔になったり、びっくりしたり!」様々な経験を体験させて頂いております。



今年は春から夏にかけてスイカの栽培に挑戦

しました。苗からのスタートで小玉の赤と黄を植え付けてみました。植え付けた時、既にはす 向かいの畑にスイカが結実しており、流石に出遅れ過ぎではないかと思いましたが、実がなら ないことを覚悟の上でのスタートでした。

ネットで調べてみると「あまりいじらない方が良い」とのこと。もともとずぼらな私なので、 略触らずにいたところ、ドンドン成長して気づいたらピンポン玉位の実が3つ!「わぁーやっ たー!」と思ったのも束の間、次々と実が増え始め、どの位摘果してよいのか解らずまごまご しているうちに、カラス!なのかカメムシ!?なのか原型を留めないほど溶けてしまったスイ カたち。多分5個位は居なくなってしまいました。でも最初の内の結実はデイサービスの利用





者さん達と収穫し、赤玉1つ、黄色玉1つ、美味しく食べることができました。

しかし9月に入り気温が下がり始めると、実が大きくならず小さく熟さないものばかりとなり、水口先生から「もう時期的にむずかしいかも」とご指摘いただき、やむなく撤収しました(ちゃんと浅漬けにして食べました!)

育てている途中、他の耕作者の方々に「スイカ凄いねー!」と何度も声を掛けて頂きありがとうございます。嬉しいやら、恥ずかしいやら、ド素人ですので励ましはとても心強く感じます。殆ど何もしなかったので土の力だけでスイカは育っていたようです。たもんじ交流農園の土に感謝です。デイサービスには畑に行くのをとても楽しみにしている方が大勢います。これも「畑」土の癒す力なんでしょうね。来年もたもんじ交流農園の土の力を借りて色々経験して皆と共有していきたいです。

再開しました!!

「<mark>すみごこち市場</mark>」 _{毎週土曜日 9 時~12 時}

地域の皆様が繋がることを目的に、野菜や総菜等を商





ウッドデッキ& ピザ窯レンタル はじめました! 3,000 円/日!

とどげ空間好会の皆さん

お正月恒例 古福神のぐり 2021/1/9(土) 12:30 鐘ヶ淵駅(西口)前集合

第2回 農園会員懇談会 2021/1/24(日) 日中 時間未定

ウッドデッキでお茶など飲みながら農園の運営や開発について意見交換する会です。 農園会員の方全員が参加対象です。 事前アンケート等も用意しますのでよろしくお願い致します。

水口アドバイザー来園日…2021/1/24(日)10:00~16:00

耕作チーム作業日:このところ原則毎週土曜日 10:00~11:00(間引き・収穫・土作り他)



たもんじ交流農園便り No.33-般 2020.12.28 発行 題字 田村風來門 編集 末林和之



てらたま協議会

(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会) 問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)

▲ セブン・イレブン記念財団

